

令和2年度 シラバス

教科名	理科	科目名	栄養の化学		
履修学年	第3学年	類型等	文I、II、子どもみらい		
単位数	2単位	使用教材	自作プリント		
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・有機化合物に関する基礎的・基本的な知識を習得させる。 ・五大栄養素の機能と代謝の知識について習得させる。 ・栄養素の消化と吸収のしくみについて理解させる。 				
履修上の注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・持参物：授業ノート ・配布プリントは整理し管理すること。 				
学期	時期	単元名	学習内容		
1	中間 調査 まで	第1章 有機化合物の特徴と構造 1 アルカン、アルケン、アルキン 2 アルコール、エーテル、カルボン酸、エステル	<ul style="list-style-type: none"> ● 有機化合物の特徴を理解し、特徴に従って分類する。構造式の書き方を習得する。 ● アルカン、アルケン、アルキンの特徴を理解し、一般式での表現を理解する。 ● アルコール、エーテル、カルボン酸、エステルの構造、性質を理解する。 		
	期末 調査 まで	第2章 芳香族化合物の特徴 1 芳香族化合物の構造と性質の違い 2 フェノール類、芳香族カルボン酸 3 芳香族ニトロ化合物、アミン、アゾ化合物 4 糖類、アミノ酸	<ul style="list-style-type: none"> ● 芳香族化合物の特徴を理解し、構造の違いやそれによる性質の違いを習得する。 ● フェノール類、芳香族カルボン酸の性質と用途を理解する。 ● 芳香族ニトロ化合物、アミン、アゾ化合物の性質と用途を理解する。 ● 糖類、アミノ酸の種類を理解する。 		
2	中間 調査 まで	第3章 炭水化物、脂質の種類と構造 1 炭水化物、脂質 2 たんぱく質 3 ビタミン	<ul style="list-style-type: none"> ● 炭水化物、脂質の種類と構造を理解し、栄養価値、代謝のしくみを習得する。 ● たんぱく質の種類と構造を理解し、栄養価値、代謝のしくみを習得する。 ● ビタミンの種類と生理機能を理解する。 		
	期末 調査 まで	第4章 無機質の種類と機能 1 無機質の生理作用、水の働き 2 消化管での消化、吸収	<ul style="list-style-type: none"> ● 無機質の種類と機能を理解し、おもな無機質の生理作用、水の働きを理解する。 ● それぞれの消化管での消化、吸収のしくみを理解する。 		
3	学年 末考 査ま で	第5章 消化管と消化酵素の働き 1 消化管と消化酵素 2 食品保存	<ul style="list-style-type: none"> ● 消化管と消化酵素の働きを理解する。 ● 食品保存について油脂の酸敗の原因とそれを防ぐ方法を理解させる。食品添加物の特徴を理解する。 		
評価 方法	① 関心・意欲・態度 (20)点		② 思考・判断・表現 (10)点	③ 観察・実験の技能 (10)点	④ 知識・理解 (60)点
	・提出物等		・小テスト等	・レポート等	・考査等